

メットライフ財団ネイチャーアカデミー
「季節を楽しむ自然観察会」

講座名	第4回「春の浜離宮恩賜庭園を散策」
日程	2024年3月14日(木) 10:00~12:30 雨天順延3月21日(木)
順延について	前日13日(水) 12時のtenki.jpの予報サイトで、講座開催時間帯の中央区の降水確率が30%以上の場合は、講師と相談の上、翌週21日(木)に順延する可能性があります。前日13時以降に、一斉メールで実施か順延かお知らせします。 *順延の場合に限り、メールを受信されましたらできるだけ16時頃までにご返信をお願いします。
場所	「浜離宮恩賜公園」(通称:浜離宮) 東京都中央区浜離宮庭園1-1
会場公式サイト	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index028.html
集合・解散	集合:9時50分 浜離宮「大手門口」前に集合、現地解散 都営大江戸線「築地市場」(E18)「汐留」(E19)・ゆりかもめ「汐留」下車 徒歩7分 JR・東京メトロ銀座線・都営地下鉄浅草線「新橋」(G08・A10)下車 徒歩12分 *2ページの地図をご参照ください。
講師	川上 典子(かわかみのりこ)氏 NACS-J自然観察指導員東京連絡会(NACOT)代表
概要	浜離宮恩賜庭園は都の文化財庭園の1つで江戸時代から続く歴史、文化、自然を伝えている貴重な場所で、国の特別名勝、史跡にも指定されています。海水を引き入れた潮入りの池と2つの鴨場があり、江戸時代に屋敷は徳川将軍家の別邸「浜御殿」として使われていました。 池を眺める御茶屋と庭園の美しい景観とともに、歴史を感じる大きな樹木も見事です。水辺ならではの植生や生き物たちが楽しめます。花木園ではウメ、サンシュユ、アセビなど春らしい色の花々が咲き、草地でホトケノザやハコベなどが顔を出し、アブやハチなど虫たちも動き始めます。 また池には北へ帰る前のカモたちが残っているでしょう。海とつながる春の庭園で生き物たちの様子を観察します。菜の花のお花畑もちょうど見頃となります。
スケジュール	10:00 集合後、大手門から入園、ガイドンス。花木園、三間橋経由、馬場跡、潮入の池、御茶屋。お花畑付近で12:30頃解散。
持ち物	筆記用具、防寒具、雨具、常備薬等、お持ちの方は双眼鏡、図鑑など。終了後、庭園内で昼食される方は、園内には休憩所はありますが、昼食を販売する売店(お菓子、飲料はあります)はありませんのでご持参ください。
備考	入園料は、主催者が負担します。午後もお時間に余裕があれば、松の茶屋、燕の茶屋のガイドツアーもあります。(木曜のみ)

●最寄駅から集合場所へのマップ

大江戸線「築地市場」(E18)、同「汐留」(E19)、ゆりかもめ「汐留」下車 徒歩7分
JR・銀座線・浅草線「新橋」(G08・A10)下車 徒歩12分

